

## 令和4年度 特別養護老人ホーム神庭荘 事業報告

### 1. 基本方針

利用者主体のサービス提供に務められるよう、伺いが立てられる利用者様からは伺いをたて、また意思疎通が難しい利用者様に対しては、家族様へ希望を伺い、コロナ禍で制限はあるものの、出来る限り施設での生活が潤うよう、介護サービスを立案し、自立支援へ向けてのサービスを提供しました。また、質の高い介護サービスが提供できるよう、職員は荘内のリモート研修等に参加し、自己研鑽に務めました。

### 2. 介護保険

介護支援専門員が多職種と協同し、利用者様の情報を共有した上で、利用者様の快適な生活の為のプランを計画し、利用者様と家族様の同意のもと施設生活を送っていただきました。

### 3. 各種サービスについて

#### ① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に趣を置き、サービスを提供させていただきました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうよう、務めさせていただきました。

#### ② 個別ケア

利用者様に、各担当ワーカーが本人に合った個別ケアをワーカー自身が多職種と考え、提供させていただきました。

#### ③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、職員は認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

#### ④ 声掛け、笑顔

コロナ禍の中、寂しい気持ちにならないよう、また利用者様に安心して生活を送っていただけるよう、しっかりと声掛けをおこない、気持ち良く毎日を過ごしていただけるように笑顔を意識しました。

#### ⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対して、決められた介護に当てはめた生活ではなく、自尊心を尊重し、個々に合わせた介護の提供に努めました。

#### ⑥ 相談、援助

家族様からの思いやお願い事にはその都度、親身に受け止めさせていただきました。また、必要な場合においては、家族様、施設の主任格の職員と一緒に協議させていただいて、対応をおこないました。

#### ⑦ レクリエーション

誕生日会は毎月おこない、利用者様のお祝いをしました。レクリエーションや行事は感染予防対策をしっかりとしたうえで、利用者様の生活の活性化が図れるように意識して取り組みました。

⑧ 地域交流

今年も新型コロナウイルスの影響により、地域交流としての慰問、納涼祭などの交流会は実施することが出来ませんでした。しかし、利用者様の気分転換を図って頂く為に「お涼み会」を実施しました。

⑨ 看取り介護

看取り介護を希望された家族様には、嘱託医と協力の下、看取り介護の対応は出来ませんが、今年度はコロナ禍もあり、希望者はありませんでした。

⑩ 苦情処理

令和4年度、苦情はありませんでした。今後も継続して、意見箱の活用、希望の聞き取り等を実施し、家族様の意向を伺いながら、信頼関係を築いてまいります。

⑪ 防災管理

G Hとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修や LINE を使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

日頃から職員は安全な生活を利用者様が送れるよう、設備や食事等様々な注意を心掛けています。事故やリスクに対しては、各委員会が協議し、解決するように努めていきました。新型コロナウイルス感染予防策としては、前年度同様の対応を職員に周知し、感染予防を実施しました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等について研修をおこない、職員個々のスキルアップをおこない、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけない SNS 等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

感染予防に関する研修を実施して個々の職員のスキルアップを図っています。

総 評

今年度も利用者様5回目のワクチン接種や面会制限、マスクの着用、アクリル板の活用(食堂ホール)、毎日の検温を実施して参りました。職員は出退勤の検温、マスク、フェイスシールド、うがい、手洗い、消毒等徹底しました。また、利用者様と家族様の面会室を設置し、ガラス越しではありますが、面会を出来るようにしました。また、利用者様の寂しさを少しでも和らげるよう、行事や職員とのふれあいの時間を取り入れました。しかしながら、その中11月末よりコロナ陽性のクラスターとなり、利用者様、家族様には大変ご心配を掛けてしまいました。今後共、職員一同感染予防対策に努めています。

特別養護老人ホーム神庭荘

(1) 月別入所状況

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
女	1	1	1	3	4	3	0	0	0	1	3	2	19
計	1	2	1	3	4	3	2	0	0	1	3	2	22

(2) 入退所状況

令和4年度

	入所人員	入所前所在	退所人員	退所後所在
男	3	有料、居宅	9	死亡、医療機関
女	19	医療機関、居宅、他福祉施設	25	死亡、医療機関、他福祉施設、看取りの在宅
計	22		34	

(3) ベット稼働率状況

令和4年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延日数	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,240	2,480	29,200
延利用日数	2,164	2,270	2,095	2,031	2,061	2,034	2,161	2,155	2,080	1,824	1,680	1,750	24,305
延利用人員	72.1	73.2	69.8	65.5	66.5	67.8	69.7	71.8	67.1	58.8	60.0	56.5	66.6
月別稼働率	90.2%	91.5%	87.3%	81.9%	83.1%	84.8%	87.1%	89.8%	83.9%	73.5%	75.0%	70.6%	83.2%
平均稼働率	90.2%	90.8%	89.7%	87.7%	86.8%	86.5%	86.6%	87.0%	86.6%	85.3%	84.4%	83.2%	83.2%

(4) 年齢別構成

令和5年3月31日現在

性別	年齢	63歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		2	3	3	3	1	12	82
女		0	7	14	29	2	52	90
計		2	10	17	32	3	64	88.0

## (5)市町村別要介護度状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
真庭市 久世	0	0	0	0	3	2	6	2	9	2	9	11	
真庭市 勝山	0	2	6	21	9	7	31	38					
真庭市 落合	0	0	2	1	1	0	4	4					
真庭市 北房	0	0	0	1	0	0	1	1					
真庭市 湯原	0	0	1	2	2	2	3	5					
その他	0	1	1	2	1	1	4	5					
計	0	3	13	29	19	12	52	64					

男性	介護度	3.8	女性	介護度	4.0	平均	介護度	4.0
----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----

## (6)男女別要介護度状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	計	0	0	0	3	4	9	6	23	2	17	12

## (7)障害・認知日常生活自立度

令和5年3月31日現在

障害日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
	1	0	2	4	9	18	17	3	10	64
認知日常生活自立度	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計	
	1	4	7	7	15	19	10	1	64	

## (8)所得段階状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
第一段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二段階	0	0	0	1	1	2	1	6	0	4	2	13
第三段階①	0	0	0	1	0	3	1	5	1	2	2	11
第三段階②	0	0	0	0	1	2	2	5	1	1	4	8
第四段階	0	0	0	1	2	2	2	7	0	10	4	20
計	0	0	0	3	4	9	6	23	2	17	12	52

## (9)介護保険利用料状況

令和5年3月31日現在

	70,000以下		70,000以上 90,000未満		90,000以上 100,000未満		100,000以上 110,000未満		110,000以上 120,000未満		120,000以上		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護3	1	6	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	13
要介護4	2	13	2	5	1	1	1	4	0	0	0	0	29
要介護5	1	7	1	1	0	0	0	9	0	0	0	0	19
計	4	29	4	8	3	2	1	13	0	0	0	0	64

## (10)職員配置状況

令和5年3月31日現在

施設長	看護職員	介護支援専門員	生活相談員	ケアワーカー	管理栄養士	調理員
1 (1)	5 (5)	2 (2)	2 (2)	35	2 (2)	13 (13)

嘱託医	宿直員				合計
2 (2)	3 (3)				65 (30)

( )内は兼務

## (11)協力病院状況

令和5年3月31日現在

	協力病院					その他の病院								合計
	勝山	近藤	落合	金田	湯原	向陽台	津山中央	しんまち	飯田	おかのぶ	前原	みんなの	その他	
人員	79	1	3	1	2	2	1	5	15	0	0	0	3	112

## (12)ショートベット稼働率状況

令和4年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延日数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190
延利用日数	193	168	166	157	211	202	180	176	49	122	126	141	1,891
延利用人員	6.4	5.4	5.5	5.1	6.8	6.7	5.8	5.9	1.6	3.9	4.5	4.5	5.2
月別稼働率	107.2%	90.3%	92.2%	84.4%	113.4%	112.2%	96.8%	97.8%	26.3%	65.6%	75.0%	75.8%	86.4%
平均稼働率	107.2%	98.8%	96.6%	93.5%	97.5%	100.0%	99.5%	99.3%	91.2%	88.6%	87.4%	86.4%	86.3%

## (13)入院・受診状況

令和4年度

月	入 院			受 診	
	人数	病 院 名	延日数	人数	病 院 名
4月	8	勝山病院	126	16	勝山病院、飯田歯科 清水病院
5月	10	勝山病院	119	26	勝山病院、飯田歯科 向陽台病院、しんまち診療所
6月	13	勝山病院	218	22	勝山病院、飯田歯科 しんまち診療所
7月	15	勝山病院	242	17	勝山病院
8月	12	勝山病院	191	19	勝山病院 宮島歯科医院
9月	13	勝山病院、金田病院	184	25	勝山病院、金田病院、落合病院、飯田歯科 津山中央病院、宮島歯科医院、しんまち診療所
10月	12	勝山病院	180	28	勝山病院、落合病院、飯田歯科 しんまち診療所、向陽台病院
11月	8	勝山病院、近藤病院 湯原温泉病院	58	17	勝山病院、近藤病院、落合病院、湯原温泉病院、飯田歯科 向陽台病院、しんまち診療所
12月	13	勝山病院 中島病院	92	20	勝山病院、落合病院、飯田歯科 中島病院
1月	12	勝山病院、近藤病院	224	18	勝山病院、近藤病院、飯田歯科、中山病院
2月	13	勝山病院	161	26	勝山病院、落合病院
3月	14	勝山病院	266	21	勝山病院、落合びよいん、飯田歯科 しんまち診療所
合 計	143		2061	255	

月	行 事 名
4月	誕生会、花見
5月	誕生会、母の日、野外昼食会
6月	誕生会、父の日
7月	誕生会
8月	誕生会、盆供養、開荘記念日、防災訓練、お涼み会、おやつ作り
9月	誕生会、敬老会、お彼岸
10月	誕生会、おみこし荘内巡回、屋台、秋祭り
11月	誕生会、新嘗祭
12月	誕生会、クリスマス会
1月	誕生会
2月	誕生会、節分(豆まき)
3月	誕生会、お雛祭り

## 令和4年度 特別養護老人ホーム神庭荘Ⅱ 事業報告

### 1. 基本方針

コロナ禍の中、生活希望を利用者様から伺い、また意思疎通困難な利用者様に対しては家族様から希望を伺い、出来る限り生活に潤いと楽しみを持っていただけるよう介護サービスを立案し、自立支援へ向けてのサービスを提供しました。また、質の高い介護サービス提供の為、職員は荘内のリモート研修等を実施し、自己研鑽に務めました。

### 2. 介護保険

介護支援専門員が多職種協働のもと、利用者様の情報を共有し、快適な生活の為にプランを計画、利用者様と家族様の同意のもと施設生活を送っていただきました。

### 3. 各種サービスについて

#### ① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に趣を置き、サービスを提供させていただきました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうよう務めました。

#### ② 個別ユニットケア

各担当ワーカーが本人に合った個別ケアを多職種と考え、提供しました。

#### ③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、職員は認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

#### ④ 声掛け、笑顔

利用者様にコロナによる面会制限の中、少しでも笑顔が多くみられるユニットを目指し、利用者様とコミュニケーションをさらに多く取るよう努め、声掛けと笑顔での対応を意識しました。

#### ⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対して、個人の自尊心と生活習慣を尊重するよう努めました。

#### ⑥ 相談、援助

令和4年度も家族様へ面会の制限等をお願いをするなどご迷惑をおかけした年でした。家族様からの希望があればリモート面会や窓越し面会をセッティングし、出来る限りの援助はさせていただきました。

#### ⑦ レクリエーション

誕生日会は毎月おこない、おやつ作りやゲーム等をし、利用者様を祝福しました。慰問はコロナで実施できず、利用者様に語り部をしてもらったり、レクリエーションや行事は利用者様が楽しんでいただけるよう、感染予防の対策を徹底し実施しました。

#### ⑧ 地域交流

令和2年度、慰問による利用者様と地域の方々との交流、ボランティア、納涼祭の地域交流運営は実施できませんでしたが、少しでも利用者様に楽しんで頂ける様お涼み会を実施しました。



⑨ 看取り介護

令和4年度神庭荘Ⅱでは利用者様が自分らしい幸せな最期を迎えられるようサポート出来ればという思いでしたが、家族様の希望はありませんでした。

⑩ 苦情処理

令和3年度、苦情はありませんでした。今後も家族様方の苦情相談等を受け入れる体制をしっかりと構築し、周知していきます。

⑪ 防災管理

GHとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修やLINEを使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

利用者様が安心安全に生活を送れるよう、日頃から委員会等で話し合い生活環境や個別対応等でけがなどをしないよう注意、解決をしました。また、コロナウイルス感染予防対策としてマスク、手洗い、消毒等を徹底し、窓越し面会等面会への工夫をすることで感染のリスクを減らすよう努めました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等についての研修を通じ、職員個々のスキルアップを目指すと共に、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけないSNS等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

コロナウイルス感染予防に関する荘内での研修を出来るだけ開催し、職員に周知することにより個々の職員のスキルアップを図りました。

総 評

今年度も感染者を出さないよう感染予防を徹底しました。しかし、ショートステイ利用者様にコロナ陽性者が出てしまい、全体の検査で長期利用者様に陽性者が次々と出てしまいました。結果クラスターとなり、家族様に大変ご迷惑とご心配をお掛け致しました。

その他利用者様からは家族に会って話がしたいという声も多く、こちらもそれに応えたいと思っていましたが全国の感染者は増減がかなりあり、面会も再開と中止の繰り返しとなり、満足な結果とはいきませんでした。

そんな中、家族様に毎月利用者様の状況を手紙に書き、元気な姿の写真を送ったり、また利用者様には電話での会話や窓越し面会をしてもらい、少しでも家族様、利用者様に喜んでもらえるよう工夫をしました。これからも利用者様に安心して過ごしてもらえるよう介護業務を行って参ります。

特別養護老人ホーム神庭荘Ⅱ

(1) 月別入所状況

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3
計	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3

(2) 入退所状況

令和4年度

	入所人員	入所前所在	退所人員	退所後所在
男	0		2	医療機関、死亡
女	3	居宅、医療機関、福祉施設	4	医療機関、死亡
計	3		6	

(3) ベット稼働率状況

令和4年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延日数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300
延利用日数	540	557	552	576	564	517	542	533	564	526	404	475	6,350
延利用人員	18.0	18.0	18.4	18.6	18.2	17.2	17.5	17.8	18.2	17.0	14.4	15.3	17.4
月別稼働率	90.0%	89.8%	92.0%	92.9%	91.0%	86.2%	87.4%	88.8%	91.0%	84.8%	72.1%	76.6%	86.9%
平均稼働率	90.0%	89.9%	90.6%	91.2%	91.1%	90.3%	89.9%	89.8%	89.9%	89.4%	87.8%	86.9%	87.0%

(4) 年齢別構成

令和5年3月31日現在

性別	年齢	63歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		0	0	0	3	0	3	92
女		0	1	4	7	1	13	91
計		0	1	4	10	1	16	91.0

## (5)市町村別要介護度状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
真庭市 久世	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	3	1	4
真庭市 勝山	0	0	0	0	8	0	0	0	2	0	0	10	10
真庭市 落合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真庭市 北房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真庭市 湯原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	2
計	0	0	0	0	9	0	5	0	2	0	3	13	16

男性	介護度	4.0
----	-----	-----

女性	介護度	3.4
----	-----	-----

平均	介護度	3.5
----	-----	-----

## (6)男女別要介護度状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	0	0	0	0	0	9	3	2	0	2	3	13

## (7)障害・認知日常生活自立度

令和5年3月31日現在

障害日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
	0	1	1	1	5	3	4	0	1	16
認知日常生活自立度	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計	
	0	1	3	3	5	2	1	1	16	

## (8)所得段階状況

令和5年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
第一段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二段階	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
第三段階①	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
第三段階②	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
第四段階	0	0	0	0	0	4	3	1	0	1	3	6
計	0	0	0	0	0	9	3	2	0	2	3	13

## (9)介護保険利用料状況

令和5年3月31日現在

	70,000以下		70,000以上 90,000未満		90,000以上 100,000未満		100,000以上 110,000未満		110,000以上 120,000未満		120,000以上		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	3	9
要介護4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
計	0	3	0	0	0	2	0	0	0	3	3	5	16

## (10)職員配置状況

令和5年3月31日現在

施設長	看護職員	介護支援専門員	生活相談員	ケアワーカー	管理栄養士	調理員
1 (1)	5 (5)	2 (2)	2 (2)	18	2 (2)	13 (13)

嘱託医	宿直員				合計
2 (2)	3 (3)				48 (30)

( )内は兼務

## (11)協力病院状況

令和5年3月31日現在

	協力病院					その他の病院								合計
	勝山	近藤	落合	金田	湯原	向陽台	津山中央	しんまち	飯田	おかのぶ	前原	みんなの	その他	
人員	15	0	3	3	0	0	0	3	2	0	0	0	0	26

## (12)ショートベット稼働率状況

令和4年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延日数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190
延利用日数	184	196	159	194	208	226	209	212	126	147	151	199	2,211
延利用人員	6.1	6.3	5.3	6.3	6.7	7.5	6.7	7.1	4.1	4.7	5.4	6.4	6.1
月別稼働率	102.2%	105.4%	88.3%	104.3%	111.8%	125.6%	112.4%	117.8%	67.7%	79.0%	89.9%	107.0%	101.0%
平均稼働率	102%	103.8%	98.6%	100.1%	102.4%	106.3%	107.1%	108.5%	103.9%	101.5%	100.4%	101.0%	101.0%

## (13)入院・受診状況

令和4年度

月	入 院			受 診	
	人数	病 院 名	延日数	人数	病 院 名
4月	1	勝山病院	30	5	勝山病院、落合病院
5月	2	勝山病院	32	4	勝山病院 しんまち診療所
6月	1	勝山病院	9	6	勝山病院、落合病院
7月	0		0	6	勝山病院、金田病院
8月	1	勝山病院	29	5	勝山病院、落合病院、金田病院 しんまち診療所
9月	3	勝山病院	54	5	勝山病院
10月	3	勝山病院	19	1	勝山病院、金田病院
11月	1	勝山病院	7	4	勝山病院、落合病院、飯田歯科 まにわ整形外科
12月	1	勝山病院	5	4	勝山病院、飯田歯科 しんまち診療所
1月	3	勝山病院、落合病院	47	6	勝山病院、落合病院、飯田歯科 しんまち診療所
2月	3	勝山病院、落合病院	48	4	勝山病院、落合病院
3月	3	勝山病院、落合病院	30	6	勝山病院 しんまち診療所
合 計	22		310	56	

## (14)年間行事状況

令和4年度

月	行 事 名
4月	誕生会、お花見、おやつ作り
5月	誕生会、母の日、おやつ作り
6月	誕生会、父の日、おやつ作り
7月	誕生会、おやつ作り、荘内お涼み会
8月	誕生会、盆供養、開荘記念日、防災食訓練、花火大会、スイカ割り、そうめん流し
9月	誕生会、敬老会、お彼岸、おやつ作り
10月	誕生会、おみこし荘内巡回、屋台、秋祭り
11月	誕生会、新嘗祭、おやつ作り
12月	大掃除、クリスマス会
1月	誕生会、神庭荘神社(初詣)、おやつ作り
2月	誕生会、節分、おやつ作り
3月	誕生会、ひな祭り、おやつ作り

## 令和4年度 短期入所生活介護施設神庭荘及び神庭荘Ⅱ 事業報告

### 1. 基本方針

在宅での生活を念頭に、短期入所介護サービス計画を居宅ケアマネのプランを元に作成し、その有効性を検討しながら短期入所生活を送っていただきました。また、利用にあたっては、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、家族様にも検温、利用前状況の報告等のご協力をいただきました。また質の高い介護サービスが提供できるよう、荘内研修等自己研鑽にも務めました。

### 2. 介護保険

介護支援専門員が多職種協同のもと、利用者様の情報を共有し、利用者様の快適な生活の為にプランを計画、利用者様と家族様の同意のもと短期入所生活を送っていただきました。

### 3. 各種サービスについて

#### ① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に重きを置き、サービスを提供しました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうように務めました。

#### ② 個別ケア

利用者様に、個人の生活リズムに応じた生活を送って頂く為、自主性を尊重し、それぞれの個別ケアを提供しました。

#### ③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

#### ④ 声掛け、笑顔

利用者様に安心して生活を送っていただけるよう、しっかりと声掛けをおこない、気持ち良く利用していただく為に笑顔での対応を意識しておこないました。

#### ⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対し、個々の生活を尊重し尊厳の保持を重視して対応しました。

#### ⑥ 相談、援助

コロナ禍でのサービス利用の為、利用にあたり発熱時などでの利用中止、病院受診お願、集団レクの中止などの利用制限を家族様に理解していただいた上、利用していただき、その中で、利用者の希望に添えるよう、真摯に相談援助対応をおこないました。

#### ⑦ レクリエーション

集団のレクリエーションや行事、慰問等はコロナ禍であり、実施できませんでした。その為、個別レクとして、利用者様の状態に応じたレクを実施し、少しでも楽しく生活を送っていただけるよう取り組みました。

⑧ 地域交流

新型コロナウイルス感染予防の為、慰問や地域交流を実施することは出来ませんでした。

⑨ 連携

各事業所等と綿密な連携をおこない、利用者様に快適な短期入所生活介護を提供できるように努めました。また、異常発見時には、家族様や医療関係各所に素早く連絡するための体制を居宅ケアマネと協働し、構築しました。

⑩ 苦情処理

利用前に施設の新型コロナウイルスの施設職員等の状況について、早期に居宅ケアマネ、家族様に周知し、リスクについての理解を得たうえで利用していただきました。また、コロナ状況により利用日の変更のお願いがあった場合、真摯に対応しました。

⑪ 防災管理

GHとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修や LINE を使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

新型コロナウイルス感染予防の為、長期利用者様と距離を置き、利用者様間でもアクリル板を設置する等、少しでも安全に利用できるように心掛けました。また、その他転倒などのリスクを感じるようなことに対しては、居宅ケアマネに報告すると共に、他職種協議をおこない、事故を回避する対策を考えて参りました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等について研修を実施し、職員個々のスキルアップすることで、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけない SNS 等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

感染予防等荘内の研修を実施し、職員に個々の職員のスキルアップを図りました。

総 評

短期入所の利用者様が利用中に発熱し、検査した結果陽性が判明するといった時間差で確認されるケースがあったり、利用中に家族様の陽性の判明などがありました。今回短期利用の方から長期利用者様に感染し、クラスターとなってしまう保健所の指示のもと1か月程度はサービスの停止を余儀なくされ、大変な損益を生んでしまいました。 コロナ陽性と診断されるまでには、症状が出てすぐに検査しても陽性とはならず、半日から1日程度空けてからの検査で判明するといったケースもあり判断に迷うこともありました。



## 令和4年度 食事サービス 事業報告

1. 低栄養予防、改善を図るために栄養ケア計画書を作成し、定期的に評価、見直しを行い、医師及び多職種協働で栄養ケアマネジメントを実施しました。
2. 年齢・性別・身体状況から算出された食事摂取基準を満たす献立になるよう考慮しながら、楽しめる食事作りをし、利用者様の生活習慣病等の改善に努めました。
3. 利用者様の咀嚼、嚥下状態に応じた食事形態での食事を提供しました。
4. 衛生管理を徹底し「食中毒防止対応マニュアル」に基づき、食中毒防止や新型コロナウイルス感染症等の予防に努めました。
5. 食事サービス年間事業計画に従い、利用者様の年齢、健康、嗜好を考慮しながら季節感のある栄養バランスの良い食事作りに努めました。

### 総評

令和4年度も、当施設に新型コロナウイルス感染症等を拡げないように、日頃から基本的な感染対策と个人防护具（PPE）を徹底しましたが、利用者様や職員からコロナ陽性者や濃厚接触者が出た場合には、BCPに基づき、感染を拡大させない対策を講じました。濃厚接触者が陰性になり療養解除になるまでは、対象者には使い捨て食器を利用したので、非常時に備えて利用者様用に高栄養食品や水や食料の備蓄品を確保してローリングストックを行いました。

また、毎年9月には、災害時を想定した災害食の訓練を行いました。

家族との面会が制限され、外出も減り、慰問の受け入れも出来なかった為、利用者様の不安や寂しさが少しでも軽減するように、毎月の誕生日会では、普段より豪華な食事でお祝いしたり、お涼み会では綿菓子、ベビーカステラ、お好み焼き、かき氷の模擬店を出したり、スイカ割り等を実施して楽しんでいただきました。

食事面では、安心・安全な旬の食材を使用した献立にして、おやつ作りでは季節感のある物を利用者様と一緒に作りました。

また、日本の伝統を感じられるように抹茶と和菓子でお茶会をしました。

利用者様が、コロナ禍、災害、どんな時でも安心して楽しみのある「生活の場」を提供出来るように努めました。

令和4年度 神庭荘食事サービス事業実績状況

1. 食事数（食種別）

令和5年3月31日現在（単位：人）

事業所名	普通	刻み	ソフト	ミキサー	嗜好食	経管栄養	入院者	合計
特養神庭荘	18	22	3	8	0	5	8	64
特養神庭荘Ⅱ	12	0	1	3	0	0	0	16
短期入所者	3	2	0	1	0	0	—	6
ディサービス	24	0	0	0	—	0	—	24
職員食	12	—	—	—	—	—	—	12
合計	69	24	4	12	0	5	8	122

2. 月別実施状況

日時	研修内容
9月 1日	備蓄の災害非常食を使用した災害食訓練 （献立） 常食：中華丼 ポテトサラダ フルーツカクテル ソフト食：梅粥 鶏の照り焼き（ぬくもりミキサー） ポテトサラダ 高カロリーゼリー

3. コロナ禍での荘内研修会は、クリニコによるWebでの勉強会「摂食・嚥下・褥瘡について」やオンライン録画配信で、令和4年度岡山県特定給食施設関係者研修会に参加したり、ZOOMで真庭保健所管内新型コロナウイルス感染症研修会に調理員と管理栄養士が参加しました。また、毎月の給食委員会では、衛生講習の研修や、感染症委員会と連携して新型コロナウイルス感染症と食中毒感染症対策について研修しました。

日時	研修内容
4月 22日	新型コロナウイルス感染症拡大防止について（資料配布）
5月 20日	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた食中毒・感染対策
6月 28日	岡山県より6/19「食中毒注意報の発令」（資料添付）
	「大量調理施設衛生管理マニュアル」について 「食中毒予防の三原則」について
7月 28日	新型コロナウイルス感染症対策について
8月 23日	令和4年度岡山県特定給食施設関係者研修会 オンライン録画配信で2名参加
8月 25日	栄養の日に「サステナブルに食べよう」すぐ実践できそうな小ワザを紹介
9月 29日	新型コロナウイルスとインフルエンザの流行と重なるので注意喚起
10月 5日	Web研修クリニコ岡様による勉強会「摂食・嚥下・褥瘡について」
10月 28日	岡山県より12/1「食中毒（ノロウイルス）注意報の発令」（資料添付）
11月 9日	令和4年度給食施設従事者研修会に管理栄養士2名と調理員1名参加 地域事務所にて（資料添付）
11月 25日	衛生マニュアルと代替え給食について、緊急連絡先（別紙）
12月 16日	新型コロナウイルスとインフルエンザの流行時期の為感染対策について
1月 16日	コロナクラスターの食事サービスの対応について
2月 28日	ZOOMで真庭保健所管内新型コロナウイルス感染症研修会に管理栄養士2名参加
3月 22日	厚生労働省より今後のコロナワクチン接種について5/8～新型コロナが5類へ

#### 4. 行事食実施状況(令和4年度)

日時	献立名
4月	5日物故者法要 13日お花見弁当(たけのご飯)
5月	8日母の日(鮭といくらの親子寿司) 11日野外昼食会(焼きそば、サラダ、プリン)
6月	19日父の日(カツ丼、酢の物、すまし汁)
7月	7日七夕(そうめん) 23日土用の丑(うなぎ)
8月	10日タコライス 13日ぼたもち 17日お涼み会(カレーライス、模擬店) 25日開荘記念日(祝い膳)
9月	1日災害食 9日災害食 23日おはぎ 28日敬老会(祝い膳)
10月	19日秋祭り(鯖寿司) 20日秋祭り(栗おこわ) 31日ハロウィン
11月	16日新嘗祭(ちらし寿司) 17日お茶会(抹茶と和菓子)
12月	20日 クリスマス会(オムライス、ローストチキン、ケーキ) 22日冬至 31日年越しそば
1月	1日おせち料理 4日鍋物 7日七草粥 11日ソフト雑煮 15日小豆粥
2月	3日節分(巻き寿司、福豆) 14日バレンタイン 15日蒜山おこわ
3月	3日ひな祭り(ちらし寿司) 15日桜ごはん 21日彼岸(ぼたもち)
毎月	誕生日会
随時	個別喫茶 リクエスト献立

#### 5. おやつ作り実施 (1回程度/毎月)

日時	内容	日時	内容
4月24日	ごま団子	10月20日	ミニたい焼き、綿菓子、ポップコーン
6月26日	ホットケーキ	1月23日 ~1月26日	ぜんざい
7月9日	アイスパフェ	1月29日	おしるこ
8月1日~ 8月4日	そうめん流し	3月22日	フルーツサンド作り
8月14日	スイカ割り		
8月17日	お好み焼き、綿菓子、ベビーカステラ、かき氷		

## 令和4年度 医務室 事業報告

### 1. 基本方針

介護サービスを提供していく上で、健康管理は重要な役割を持っているとの認識から、必要に応じ嘱託医や利用者の主治医等との情報交換を綿密におこない、サービス面に適切に反映させるように考慮しました。また、健康状態を家族にこまめに電話でお伝えし、情報を共有すると共に、多職種協議をおこない、利用者、家族の意思を尊重した上で、健康管理上必要な事項はケアプランに反映させるよう心掛けました。

嘱託医、主治医、看護職員との情報交換により、利用者の健康状態に留意し、必要に応じて医療機関、居宅介護支援事業所等と協議し必要な対策を講じました。入院などでの状態変化時においても各連携機関との連絡、調整を図り、利用時には円滑に利用をしていただけるよう方策を協議しました。

新型コロナウイルス感染予防対策を多職種と協議し嘱託医や協力病院の意見や希望等を含め、利用者の健康状態に留意した対応を検討し、基本感染予防対策を実施して参りました。

### 総 評

令和4年12月、多床室という事もあり、あっという間にコロナ感染拡大し、クラスターとなりました。マスク、手洗い、フェイスガード、防護服等出来る予防対策はしていたつもりでしたが、保険所の指導は、エアロゾル感染対策であり、徹底した換気対策が一番でしたので、私たちが思っている感染対策とは違っていました。そして、やっと落ち着いたと思えばまた感染拡大という繰り返しで、いつまで経っても収まらないコロナに疲労困ぱいとコロナという闇に飲まれそうにもなりました。容体が悪くなっている利用者様に対しても、何処も病院が引き受けてくれず、一番しんどい時の利用者様を荘で看ました。出来る限りのことはしましたが、それでも不安に押しつぶされながら、どうか良くなります様にと毎日思い、しんどそうにしている利用者様を見ながら何度も泣きそうになり、助けたいのに助けてあげられない、何も出来ない自分が情けなくなりました。何より家族様に病院の指示であったとはいえ、荘での看取りという事を言わないといけない現実を家族様に突きつけ、とてもつらい思いをさせました。こういう事があったからこそ、次に活かすことが出来、亡くなった方の死を無駄にしない様、感染対策をして参ります。第5種になったことで、病院が早期に対応してくれるのではと期待しています。引き続き、家族様の同意のある方に関しては浜田施設長や多職種との協力を得て対応して参りたいと思います。また、より一層勝山病院との連携を図り、迅速に対応していきます。

1人の力では何も出来ないが、皆の力を合わせるにより困難を乗り越えることが出来ます。浜田施設長を始め、力を合わせ神庭荘という施設が長く続くよう、そして利用者の笑顔の為にこれからも頑張っていきます。

## 令和4年度 デイホーム神庭荘 事業報告

### 1. 基本方針

利用者様の担当介護支援専門員が立案するサービス計画書に基づき、安全なサービスの提供に務めました。利用者様の心身の状態を踏まえ、QOL（生活の質）及びADLの向上を目指し、可能な限り在宅での生活を維持することを念頭におき、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、生活（生きがい）の助長、家族様の身体的、精神的負担を軽減するという目的をもってサービスの提供に務めました。

### 2. 通所介護内容

#### ① 身体介護に関すること

ADL維持向上を促すよう出来ることは自分でしていただくよう努めました。

#### ② 健康管理に関すること

検温、バイタル測定をおこない、利用者様の健康状態の把握に努めました。

#### ③ 送迎に関すること

家に到着した後、発熱や異常など状況を聞く等、乗車前の安全確認を徹底しました。

#### ④ 入浴に関すること

入浴前に利用者様の健康状態をチェックし、安全に入浴していただきました。また、状態によっては、入浴を中止するか順番を送らせて入浴していただくよう、配慮しました。

#### ⑤ 食事に関すること

病状に応じた制限食の提供にも対応し、利用者様の健康維持に繋げることが出来ました。

#### ⑥ レクリエーションに関すること

密にならないよう間隔を空ける、マスクを着用し大きな声を出さないなど、感染予防対策をしたうえでレクリエーションを提供しました。

#### ⑦ 相談、助言、苦情に関すること

相手の気持ちに寄り添った相談、助言ができるよう真摯に相手の話を伺いました。また、新型コロナウイルス対策についての理解を利用者様や家族様から得られる様、丁寧に説明、話し合いをさせていただきました。

#### ⑧ アクティビティ、機能訓練に関すること

個々の身体状態に応じた機能訓練を実施し、利用者様のADLの維持向上に努めました。

#### ⑨ 真庭市からの委託による二次予防事業対象者への運動指導に関すること

在宅においても安全におこなえる運動を利用者様に指導、伝達をおこないました。

### 総 評

令和4年度も、コロナ禍での稼働は変わらず、県内外から帰省があると利用に制限がある為、利用者数に影響が出た上に利用者様の入所が多く、また入院されお亡くなりになる方もおられました。それ以上に新規確保が令和4年度12名しかなく、そのうち4名は利用直後入所やお亡くなり利用増加には全く繋がりませんでした。昨年よりも厳しい状況でお一人の利用回数を増やす等各居宅にお願いするも大きく数字には繋がっていません。利用者様に提供出来た内容としては、感染予防に努めながら季節の行事、お楽しみ会等以前より積極的に行え、リハを特に重点的に実施出来たことは、利用者様の機能維持に繋がり効果として表われたと思います。

令和4年度 デイホーム神庭荘 事業実施状況

1. 事業実施状況

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
居宅支援事業者数	5	5	5	5	5	5
開所日数	22	21	21	22	22	21
実利用人員	30	29	28	32	31	28
延利用人員	263	215	223	275	284	246
1日当利用人員	12.0	10.2	10.6	12.5	12.9	11.7

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
5	5	5	5	5	6	61	5
22	22	21	19	20	22	255	21.3
30	27	27	28	30	29	349	29.1
248	250	230	210	225	245	2914	242.8
11.3	11.4	11.0	11.1	11.3	11.1		11.4

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介助入浴サービス	158	138	137	174	182	165
機械入浴サービス	106	77	86	101	102	81
送迎往復	262	215	221	273	283	246
送迎片道	1	0	2	2	1	0
給食サービス	263	215	223	275	284	246

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
162	154	156	127	152	156	1861	155.1
86	96	74	81	72	89	1051	87.6
247	249	228	209	224	244	2901	241.8
1	1	2	1	1	1	13	1.1
248	250	230	210	225	245	2914	242.8

※ その他のサービス、生活指導、健康状態の確認、日常動作訓練

2. 利用者の状況

令和5年3月31日現在

要介護状態	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実人員	3	5	12	8	1	0	0	29

3. 職員配置

職種	管理者	生活相談員	看護師	ケアワーカー	調理員
人員	< 1 >	< 2 >	< 2 >	< 6 >	< 1 >

※ < >は兼務

#### 4. 年齢別登録者数

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合 計
男					1	2	3	2	8
女				1	5	6	2	7	21
合 計	0	0	0	1	6	8	5	9	29
平均年齢									91.7

#### 5. 居宅介護支援事業所別利用者状況

令和5年3月31日現在

	延べ利用者数(年間)	実利用者数(3月末現在の利用者)
神庭荘居宅	1389 人	12 人
宮島医院居宅	570 人	5 人
ゆうあい居宅	349 人	4 人
わたぼうし居宅	254 人	1 人
十字会落合居宅	7 人	1 人
真庭包括	345 人	6 人
	人	人
合 計	2914 人	29 人

#### 6. 主な行事

令和4年	4 月	パズル、脳トレ、桜見物、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、スカットボール、洗濯物たたみ、手芸、相撲大会、語り部、ペタンク
	5 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、カラオケ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、オセロ、手芸、ビー玉パズル、習字・硬筆、洗濯物たたみ、はめっこパズル、歩行訓練、語り部
	6 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、手芸、生け花、歩行訓練、豆運び、洗濯物たたみ、壁面制作、歩行訓練、手作りおやつ、語り部
	7 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、習字、ことわざパズル、洗濯物たたみ、歩行訓練、お楽しみレク、そうめん流し、スカットボール、語り部
	8 月	パズル、下肢リハ、四字熟語、ぬり絵、ゴミ箱折り、漢字パズル、夏祭り、洗濯物たたみ、歩行訓練、ペタンク、夏祭り、語り部
	9 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、ことわざパズル、敬老会、洗濯物たたみ、歩行訓練、習字・硬筆、語り部
	10 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、ゴミ箱折り、豆運び、語り部、洗濯物たたみ、歩行訓練、お楽しみレク、敬老会
	11 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、洗濯物たたみ、習字・硬筆、歩行訓練、輪投げ、運動会
令和5年	12 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、手芸、クリスマス会、洗濯物たたみ、歩行訓練、スカットボール、生け花
	1 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、習字・硬筆、歩行訓練、新年会、洗濯物たたみ、歩行訓練、弾き語り慰問、
	2 月	パズル、四字熟語、下肢リハ、ぬり絵、ゴミ箱折り、洗濯物たたみ、歩行訓練、福笑い、オセロ、輪投げ大会、弾き語り慰問、かるた取り大会
	3 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、習字・硬筆、語り部、洗濯物たたみ、歩行訓練、スカットボール、弾き語り慰問

令和4年度 元気はつらつデイサービス 事業実施状況(真庭市委託事業)

1. 事業実施状況

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	4	4	5	4	4	5
実利用人員	9	9	9	9	9	9
延利用人員	35	33	36	36	36	45
運動指導	35	33	36	36	36	45
1日当利用人員	8.8	8.3	7.2	9.0	9.0	9.0

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
4	4	4	3	4	4	49	4.1
9	9	9	9	7	7	104	8.7
35	35	34	27	28	26	406	33.8
35	35	34	27	28	26	406	33.8
8.8	8.8	8.5	9.0	7.0	6.5		8.3

※ その他のサービス、生活指導、健康状態の確認、日常動作訓練

2. 年齢別登録者数

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合計
男						2			2
女					2	1	4		7
合計	0	0	0	0	2	3	4	0	9

平均年齢	80.2
------	------

3. 主な行事

令和4年	4月	集団リハ、桜見物、ぬり絵、語り部、輪投げ、ペーパークラフト作り
	5月	集団リハ、ぬり絵、脳トレ、語り部、習字、硬筆、サッカーボーリング、相撲大会
	6月	集団リハ、生け花、ぬり絵、ペタンク、短冊作り、語り部
	7月	集団リハ、ぬり絵、新聞、戸井ボーリング、もぐらたたき、語り部
	8月	集団リハ、夏祭り、ぬり絵、そうめん流し、語り部
	9月	集団リハ、ぬり絵、スカットボール、習字、硬筆、語り部、お手玉
	10月	集団リハ、語り部、ぬり絵、敬老会、戸井ボーリング
	11月	集団リハ、ぬり絵、運動会、習字、硬筆、後ろ向き玉入れ
	12月	集団リハ、ぬり絵、生け花、クリスマス会、交通安全協会の方の話
令和5年	1月	集団リハ、語り部、ぬり絵、カラオケ、習字、硬筆、新年会、弾き語り慰問
	2月	集団リハ、ぬり絵、輪投げ大会、かるた取り大会、弾き語り慰問
	3月	集団リハ、ぬり絵、弾き語り慰問、サッカーボーリング、ぐらぐらゲーム



## 令和4年度 デイホーム桃の里 事業報告

### 1. 基本方針

各居宅介護支援事業所の担当介護支援専門員の立案するサービス計画書に基づき、安全なサービスの提供に務めました。各利用者様の心身の状態を踏まえ、QOL（生活の質）及びADLの向上を目指し、可能な限り在宅での生活を維持することを念頭におき、認知症の進行予防、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、生活（生きがい）の助長、家族の身体的、精神的負担を軽減するという目的をもってサービスの提供に務めました。

### 2. 通所介護内容

#### ① 身体介護に関すること

ADL維持向上を促すよう出来ることは自分でしていただくよう努めました。

#### ② 健康管理に関すること

検温、バイタル測定等をおこない、常に利用者様の健康状態の把握に努めました。

#### ③ 送迎に関すること

家に到着後、発熱やその他異常がないかの安全確認をしたうえで、送迎を実施しました。

#### ④ 入浴に関すること

入浴前に利用者様の健康状態をチェックし、安全に入浴していただきました。また、状態によっては、入浴を中止するか順番を送らせて入浴していただくよう、配慮しました。

#### ⑤ 食事に関すること

病状に応じた制限食の提供にも対応し、利用者様の健康維持に繋げることが出来ました。

#### ⑥ レクリエーションに関すること

感染予防対策をしっかりとおこなった上で、利用者様が楽しく参加できるレクリエーションの提供に努めました。

#### ⑦ 相談、助言、苦情に関すること

相手の気持ちに寄り添った相談、助言ができるよう真摯に相手の話を伺いました。また、家族様にデイホーム桃の里の新型コロナウイルス対策についてご理解いただけるよう、丁寧に説明し、その状況下でも家族様の精神的負担が少しでも軽減するよう努めました。

#### ⑧ アクティビティ、機能訓練に関すること

個々の身体状態に応じた機能訓練を実施し、利用者様のADLの維持向上に努めました。

#### ⑨ 認知症ケアに関すること

利用者の意思と人格を尊重し、利用者の立場に寄り添ったサービスの提供に務めました。

### 総 評

デイ神庭荘と同様、コロナ禍での稼働は、帰省があると利用に影響が出る上、新規利用者3名しかおらず、その内2名が早々に施設入所となってしまう、ダウンのままとなる。デイ神庭荘に比べ、老々介護でご主人が妻を介護するケースが多く、ご主人一人では支えられず介護困難となり、入所に至るケースが多くありました。激しい徘徊、帰宅願望の特に強い方、暴力行為等々、困難事例の方が目立った年度でしたが個別対応はしっかりでき、提供出来る内容は以前に比べると多くなり、活性はしっかりできていたと思います。

## 令和4年度 デイホーム桃の里 事業実施状況

### 1. 事業実施状況

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
居宅支援事業者数	5	5	5	5	5	5
開所日数	26	25	26	26	26	26
実利用人員	18	17	16	16	16	17
延利用人員	191	172	163	187	172	193
1日当利用人員	7.3	6.9	6.3	7.2	6.6	7.4

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
5	5	5	5	5	5	60	5
26	26	25	22	24	27	305	25.4
16	14	13	12	11	11	177	14.8
175	151	178	111	119	125	1937	161.4
6.7	5.8	7.1	5.0	5.0	4.6		6.3

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介助入浴サービス	130	112	104	127	118	139
機械入浴サービス	48	50	49	51	45	40
送迎往復	191	170	163	187	172	192
送迎片道	0	2	0	0	0	1
給食サービス	191	172	163	187	172	193

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
107	98	129	72	69	75	1280	106.7
54	42	40	35	46	49	549	45.8
174	151	177	111	119	125	1932	161.0
1	0	1	0	0	0	5	0.4
175	151	178	111	119	125	1937	161.4

※ その他のサービス、生活指導、健康状態の確認、日常動作訓練

### 2. 利用者の状況

令和5年3月31日現在

要介護状態	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実人員	0	0	3	4	2	0	2	11

### 3. 職員配置

職種	管理者	生活相談員	看護師	ケアワーカー	調理員
人員	< 1 >	< 2 >	< 1 >	< 7 >	< 1 >

※ < >は兼務

4. 年齢別登録者数

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合計
男									0
女				2	3	4	1	1	11
合計	0	0	0	2	3	4	1	1	11

平均年齢	85.0
------	------

5. 運営推進会議 R4 5/31 7/27 9/28 11/30 R5 1/31 3/29

6. 居宅介護支援事業所別利用者状況

令和5年3月31日現在

	延べ利用者数(年間)	実利用者数(3月末現在の利用者)
神庭荘	440 人	3 人
宮島医院居宅	767 人	3 人
ゆうあい居宅	332 人	3 人
わたぼうし居宅	275 人	1 人
十字会久世居宅	123 人	1 人
真庭包括	0 人	0 人
合計	1937 人	11 人

7. 主な行事

令和4年	4 月	パズル、本読み、脳トレ、歌体操、紙芝居、数字押さえ、下肢リハ、歩行訓練、五目並べ、壁面制作、ぬり絵、書写、棒倒し、ドミノ、カップスタックス、洗濯物たたみ
	5 月	パズル、本読み、脳トレ、歌体操、紙芝居、数字押さえ、ジェンガ、習字、歩行訓練、相撲ゲーム、フィルム立て、トトパズル、ゴミ袋折り、人形あやし、洗濯物たたみ
	6 月	パズル、本読み、紙芝居、ぬり絵、ゴミ袋折り、棒倒し、歩行訓練、ジェンガ、将棋、生け花、フィルム立て、手作りおやつ、人形あやし、洗濯物たたみ、語り部
	7 月	パズル、本読み、習字、歩行訓練、カップスタックス、人形あやし、紙芝居、撃面制作、フィルム立て、ジェンガ、囲碁、くるくる棒、そうめん流し、洗濯物たたみ、語り部
	8 月	本読み、紙芝居、ジェンガ、棒倒しパズル、英字パズル、夏祭り、歩行訓練、絵合わせ、ぬり絵、洗濯物たたみ、語り部
	9 月	パズル、本読み、脳トレ、歩行訓練、しりとり、体操、絵合わせ、習字、ジェンガ、新聞ちぎり、数字押さえ、指先リハ、洗濯物たたみ、語り部
	10 月	パズル、本読み、ぬり絵、体操、五目並べ、歩行訓練、紙芝居、ジェンガ、習字、脳トレ、フィルム立て、カップスタックス、洗濯物たたみ、敬老会、語り部
	11 月	パズル、本読み、紙芝居、習字、ジェンガ、人形あやし、歩行訓練、ジャンボかるた、月のぐらぐら、指先リハ、洗濯物たたみ、運動会
令和5年	1 月	パズル、本読み、数字押さえ、歩行訓練、ジェンガ、ゴミ箱折り、習字、新年会、紙芝居、かるた取り、洗濯物たたみ、弾き語り慰問
	2 月	パズル、本読み、脳トレ、紙芝居、ぬり絵、ネコパズル、人形あやし、歩行訓練、絵合わせ、輪投げ大会、洗濯物たたみ、弾き語り慰問
	3 月	パズル、本読み、数字押さえ、歩行訓練、トト合わせ、ジェンガ、カップスタックス、習字、紙芝居、習字、指先リハ、ボールキャッチ、桜見物、洗濯物たたみ、弾き語り慰問

## 令和4年度 グループホーム神庭荘 事業報告

### 1. 基本方針

「利用者主体」の介護サービスの提供を基本理念としたサービス計画の立案と自立支援に向けたサービスの提供に務め、また、利用者様、家族様のそれぞれのニーズを尊重した質の高い介護サービスが提供できるよう努めました。

### 2. 運営推進会議

R4 5/31、7/27、9/28、11/30、R5 1/31、3/29（書面）に運営推進会議を実施しました。

### 3. 介護サービス内容

#### ① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

利用者様個々の身体状況に応じた最小限の自立支援を行うことによりADL低下の予防に努めとともに、家庭的で落ち着いた環境作りに務めました。

#### ② 個別ユニットケア

ひとり一人の個性や生活リズムに応じた生活ができ、尊厳ある生活を送っていただけるように配慮したサービスの提供に務めました。

#### ③ 認知症ケア

認知症の利用者様の自尊心を尊重するよう努めました。

#### ④ 食事

食べやすい食事形態や食事時間等に配慮しました。美味しい食事作りに努めました。また、行事や誕生日会で希望食の提供をしました。

#### ⑤ 健康管理

利用者様の心身の状況を的確に把握し、主治医との情報交換を密にしながら、利用者の健康管理に務めました。

#### ⑥ 声掛け、笑顔

自尊心に配慮した声掛けをおこない、また利用者様の笑顔が見えるように、職員一同温かい心を持ち、ユーモアを交えながら丁寧に利用者に接していくよう心掛けました。

#### ⑦ パーソンセンタードケア

一人の人として、無条件に尊重されることを中心として、共にあること、くつろぎ、自分らしさ、結びつき、たずさわられるような介護サービスの提供に務めました。

#### ⑧ 相談援助

利用者様の置かれている状況、家族の思い等を的確に受け止め、潜在的なニーズの発掘を図り、家族との連絡頻度を増やし「共に考えていく」関係を構築するよう努めました。

#### ⑨ レクリエーション

特養神庭荘のケアマネによるピアノ慰問 法人イベントへの参加をしました。また、個々の状態に応じたレクを提供しました。

⑩ 地域交流

今年度も新型コロナウイルスの為、地域交流は実施出来ていません。

⑪ 苦情処理

家族様の相談要望等について、その都度真摯に受け止め、家族様に納得していただくまで、しっかりと対応させていただきました。

⑫ 防災管理

特養との合同避難訓練等を実施し、日々の防災意識の向上と安全な非難誘導方法の確立に務めました。BCP計画を作成し、今後実施していくよう努めていきます。

⑬ 安全管理

利用者様が安心安全に生活できるよう、生活全般を常に見直しするため、職員会議を開き様々なリスクを検討しそのリスクを取り除くよう努めました。また、発生した事故については報告し、対策を検討し、今後の予防に努めました。コロナ感染予防対策に特に力を入れ、日頃からの消毒、マスク着用、うがい手洗い等の予防対策は習慣として取り入れ実施しました。

⑭ 組織管理

利用者様やその家族様、その他関係者に対して、誠意をもって接していく。また、各職員は個々に与えられた職務をしっかりと全うし、信頼関係の構築に務めました。

4. プライバシー、個人情報保護

利用者の個人情報保護の重要性を職員は深く認識し、適切に取り扱おうと共に、プライバシーに配慮して、個々に尊厳ある生活を送っていただくよう、務めました。

5. 虐待防止

職員研修を実施し、職員の意識を高め、質の高い介護を提供するよう努めました。また、職員お互いの対応に声を掛けあい、言葉の虐待防止にも力を入れました。

6. その他職員研修

職員のスキルアップのため、荘内の研修を実施し自己研さんに努めました。

令和4年度グループホーム神庭荘の総括

コロナ禍により、利用者様が職員以外の人と接する機会が制限されている中で、声掛けをしっかりと行い、寂しさの緩和を図りました。また、介護においてはプライバシーの配慮に重点を置きました。外出に対しても制限はありましたが、なるべく外の気持ち良い風、空気を感じて頂きたく、ドライブや外出支援にも力を入れました。桜、しゃくなげ、紅葉を見に外出支援を実施し、また職員の企画イベントにも参加してもらい楽しい時を過ごす事が出来ました。

感染防止対策としては、利用者様、職員共理解し合い協力のもと手洗い、うがい、消毒、マスク着用の徹底を継続しました。面会は、窓越し面会で、顔を合わせることを重視し、遠方の家族様には写真を送り、家族様とのつながりも大切に出来たと思います。

## 令和4年度 グループホーム神庭荘 事業実績報告

### 1 入所者数

男性	1	女性	8	総数	9名
----	---	----	---	----	----

平均年齢	91.5
------	------

### 2 出身地

真庭市	9名(勝山地区 8名、久世地区 1名)
-----	---------------------

### 3 要介護度状況

令和5年3月31日現在

介護区分	人数
要介護 1	3名
要介護 2	1名
要介護 3	5名
要介護 4	0名
要介護 5	0名

平均	介護度3
----	------

### 4 職員配置状況

介護職員	員数	常勤	非常勤	常勤換算後の人員	事業者の指定基準
	9人	3人	6人	6.5人	3人以上

保有資格	介護支援専門員	介護福祉士	HH	看護師	調理師
	1人	5人	5人	0人	0人

### 5 運営推進会議

R4 5/31 7/27 9/28 11/30 R5 1/31 3/29

### 6 外部評価

R4 免除

## 7 利用者年間生活支援実施状況

令和4年度

4 月	お花見ドライブ 近藤CMピアノ慰問 お楽しみ昼食会
5 月	母の日お花プレゼント 野外昼食会 近藤CMピアノ慰問 ジョイフルパーク(しゃくなげ) お楽しみ昼食会
6 月	近藤CMピアノ慰問 誕生日会 三浦邸アジサイ見学 お楽しみ昼食会
7 月	七夕会 土用の丑の日 誕生日会 お楽しみ昼食会
8 月	近藤CMピアノ慰問 誕生日会 お涼み会創立記念日 お盆 お楽しみ昼食会
9 月	近藤CMピアノ慰問 敬老会 お彼岸 お別れ会(特養への移動) お楽しみ昼食会
10 月	野外散歩 近藤CMピアノ慰問 勝山祭り 誕生日会 お楽しみ昼食会
11 月	近藤CMピアノ慰問 誕生日会 紅葉ドライブ(福谷～四季桜) お楽しみ昼食会
12 月	クリスマス会 大晦日 お楽しみ昼食会
1 月	映画観賞会 お楽しみ昼食会
2 月	節分豆まき ビデオ鑑賞会 バレンタインデー お楽しみ昼食会
3 月	ひな祭り お彼岸 近藤CMピアノ慰問 お楽しみ昼食会

※ 利用者様の誕生日にはプレゼント(職員の手作り、家族からの手紙など)を贈り、ケーキでお祝いをしています。

※ 定期的に、ゲーム大会や季節の行事等を行っています。

※ 新型コロナウイルスの影響で施設職員による慰問という形式で実施しています。

## 令和4年度 神庭荘居宅介護支援事業所 事業報告

### 1. 基本方針

介護保険法の理念に基づき利用者様がその有する能力に応じ、自立した豊かな家庭生活を送れるよう支援する為、利用者様の希望に添ったケアプランを作成し、ご本人や家族様それぞれの思いを尊重して、適切な居宅介護支援を提供する事に取り組んでいきました。

### 2. 運営方針

- ① 利用者様が要介護状態となった場合でも、可能な限り居宅において利用者様の有する能力に応じできるだけ自立した日常生活を営むことができるよう環境作りに務めました。
- ② 利用者様の心身の状況、置かれている環境等に応じて利用者様の選択に基づき、適切な保健医療及び福祉の多様なサービスを多様な事業者の連携により、総合的かつ効果的に提供できるよう考慮し努めました。
- ③ 利用者様の意志及び人格を尊重し、常に利用者様の立場に立ち、安心して在宅生活が過ごせるように努めました。また、利用者様に提供されるサービスが特定の事業者に偏する事のないよう公正、中立に行うことに努めました。
- ④ 新型コロナウイルスに関する感染予防対策の情報提供をおこない、在宅でも励行していただけるように、利用者様・家族様に周知しました。

### 3. 居宅介護支援の実施概要

運営方針に基づき以下の支援を実施する。

- ① 居宅介護サービス計画作成に関わる支援。
  - 一 居宅介護サービス計画（介護給付）に関わる支援  
契約、アセスメント、プラン作成、担当者会議、モニタリング、給付管理、地域包括支援センターとの連携
  - 二 居宅介護サービス計画（予防給付）に関わる支援  
アセスメント、プラン作成、担当者会議、モニタリング、評価、地域包括支援センターとの連携
- ② 要介護認定申請（更新、変更）に関わる支援及び申請代行。
- ③ 施設入所に関わる支援。
- ④ サービスの適切な提供に関わる支援（保健医療福祉の連携、サービス事業者との連絡調整、継続的な利用者との連絡、苦情相談の窓口）
- ⑤ 居宅生活全般の相談援助。
- ⑥ 個人情報の保護。
- ⑦ 各種研修に参加し資質の向上を図る。
- ⑧ 感染予防に係る情報提供・相談援助。  
介護保険サービスをスムーズに利用していただけるよう、申請関係や手続き、サービス調整などの支援に努めました。  
円滑なサービスが提供できるように、医療関係者や行政、サービス事業所、地域の方との連絡、相談、報告に努めました。



#### 4. 総評

利用者様の高齢化・病気の進行・悪化等により、入退院を繰り返している状況です。その結果として、医療依存度がさらに高まり、長期入院の方が多くなっておられます。

退院後、介護ニーズの多様化により、在宅生活の継続が難しくなり、居宅から離れるケースが非常に多くなってきている。

特にヘルパー事業所の人手不足が深刻で在宅サービス継続が無理なケースもあった。新規利用の問い合わせも減少傾向です。

・契約させてもらったがサービス利用をされることなく契約終了に至ったケースが2件ありました。

・ターミナルの対応をさせてもらい、退院後20日ほどで他界されたケースが1件ありました。

・神庭荘デイサービスを利用していたが、認知症が進み利用者様・家族様が在宅で、継続し生活を送ることが難しくなり、白梅の丘に入所されたケースが1件ありました。

・自立型ケアハウスで生活、小規模多機能型高瀬を利用されていた折に転倒され入院、その後退院が決まったが、居宅が見つからず勝山病院より相談があり、1か月程度で特養高瀬Ⅱに入所されたケースが1件ありました。

・契約後1か月程度で認知症が急激に進みケアハウス高瀬に入所したケースが1件ありました。

・落合地域包括支援センターより新規利用者の依頼あったが、既にヘルパー・デイサービス等利用しており神庭荘のサービスが使えなかったケースが1件ありました。

・家族様も高齢化してこられており、在宅での生活が難しくなり、ニーズの多角化でショートステイを利用する機会が増え、徐々に在宅以外での生活希望が増えてきている。

・訪問時も感染症対策を行い感染に注意して訪問しました。

令和4年度 神庭荘居宅介護支援事業所 事業実施状況

1. 登録者数

令和5年3月31日現在 (単位:人)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
12	8	1	2	0	23

要支援1	要支援2	合計
1	2	3

- ※ 継続 26 名 (サービス利用なし、入院を含む)
- ※ 死亡 6 名
- ※ 施設入所 4 名
- ※ 転出、その他 0 名

2. 月別利用実人員

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護給付	31	30	27	26	25	28
予防給付	2	2	2	2	2	2

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人員
介護給付	30	31	30	30	28	29	345
予防給付	2	2	2	3	3	3	27

3. 年間サービス利用状況

( )内は介護予防

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
訪問介護	4	3	5	3	3	3
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0
訪問看護	9 (1)	8 (1)	7 (1)	7 (1)	8 (1)	8 (1)
訪問リハビリ	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
通所介護	16	15	14	15	15	14
通所リハビリ	2	2	2	2	2	2
福祉用具貸与	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)
短期入所生活介護	7	7	8	6	6	7
短期入所療養介護	0	0	1	1	1	1

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護	3	2	2	2	4	4	38
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	7 (1)	5 (1)	5 (1)	3 (1)	6 (1)	6 (1)	79 (12)
訪問リハビリ	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(12)
通所介護	14	14	13	11	13	13	167
通所リハビリ	2	2	1	1	1	2	21
福祉用具貸与	17 (2)	17 (2)	18 (2)	18 (3)	17 (3)	17 (3)	218 (27)
短期入所生活介護	5	7	5	5	6	4	73
短期入所療養介護	1	1	1	1	1	1	10